

(参考)

## 第12回日豪渡り鳥等保護協定会議について

### 1 会議の概要

標記会議は、日豪渡り鳥等保護条約（正式名称は「渡り鳥及び絶滅のおそれのある鳥類並びにその環境の保護に関する日本国政府とオーストラリア政府との間の協定」：昭和56（1981）年4月30日発効）に基づき、概ね2年毎に開催されるものです。

### 2 最近の会議実施状況

第9回会議：平成9（1997）年2月 於 東京（日本）

第10回会議：平成11（1999）年11月 於 南昌市（中国）

第11回会議：平成14（2002）年2月 於 メルボルン（オーストラリア）

### 3 第12回日豪渡り鳥等保護協定会議

(1) 日時 平成15（2003）年12月10日（水）

(2) 場所 東京

(3) 議題 渡り鳥等保全に関する施策の実施状況  
渡り鳥に関する条約付表及び絶滅のおそれのある鳥類リストの改正  
アジア・太平洋地域渡り性水鳥保全戦略  
渡り鳥等に関する調査

### 4 出席者

(1) 日本側 名執 芳博 環境省自然環境局野生生物課長  
ほか環境省担当官、渡り鳥専門家

(2) 豪州側 ジェイク・フェリス 環境・遺産省移動海洋性種課課長補佐  
ほか渡り鳥専門家

## 第10回日中渡り鳥保護協定会議について

### 1 会議の概要

標記会議は、日中渡り鳥保護条約（正式名称は「渡り鳥及びその生息環境の保護に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の協定」：昭和56（1981）年6月8日発効）に基づき、概ね2年毎に開催されるものです。

### 2 最近の会議実施状況

第7回会議：平成9（1997）年2月 於 東京（日本）

第8回会議：平成11（1999）年11月 於 南昌市（中国）

第9回会議：平成14（2002）年2月 於 メルボルン（オーストラリア）

### 3 第10回日中渡り鳥保護協定会議

- ( 1 ) 日 時 平成 1 5 ( 2003 ) 年 1 2 月 1 1 日 ( 木 )
- ( 2 ) 場 所 東京
- ( 3 ) 議 題 渡り鳥保全に関する施策の実施状況  
渡り鳥に関する条約付表の改正  
アジア・太平洋地域渡り性水鳥保全戦略  
協定に基づく調査 ( ズグロカモメ、クロツラヘラサギに関する調査等 )

#### 4 出席者

- ( 1 ) 日本側 小野寺 浩 環境省自然環境局長  
小沢 典夫 環境省大臣官房審議官 ( 自然環境局担当 )  
名執 芳博 環境省自然環境局野生生物課長  
ほか環境省担当官、渡り鳥専門家
- ( 2 ) 中国側 王 偉 国家林業局保護司副司長  
張忠田 国家林業局国際合作司副処長  
王緯勝 国家林業局保護司処長  
ほか林業局担当官、渡り鳥専門家